(8)本部及集團位置決定

現存するものに付要すれば代本製材の研究。農耕地に

り人殖地たる永饗鎮に到着 り人殖地たる永饗鎮に到着

11月二十日先遺跡の諸作業 が開るなく本崎も連絡兵若 が開るなく本崎も連絡兵若 が開るなく本崎も連絡兵若 ではない、本崎は、一中 ででは、本崎は、一中 ででは、大き貨物輪送貨券に伸 が開るなく本崎も連絡兵若 でいて、といって、大き でいて、大き貨物輪送貨券に伸

の見込を以てか道路御盤を 管鎖間は豫算約五、六馬圓 電信収請の技術兵を利用し 電信収請の技術兵を利用し

ても深い話はなかつた。満れても深い話はなかのだは、今直ぐ具体

慶は正式の話はなく何時行職附属地返還や治外法権が

とめとなく野が溢れ出て来

新京ビル内空室あり

行

利は、閣議散會後左の如く語

偵察の上具体案を作成直ち

に之より自活す

を偵察し獲得方法を研究す 薬樹林、其他俄地農耕地等

行ひ其の他人殖地附近の脊 橋、輸送、健産、加工、蝦 低級の総行に委したり

〇人さ二〇〇明の馬匹其の他の家畜に對する糊味食糧 を得一戸十人の集團生活を を提出するあるを以て八月 頃に至り農作物の成熟見込

海相ご會見後

陸相語る

(4)富源調査

炭。石灰、煉瓦の製造等を 発用材の伐採に入り或は薪 楽用材の伐採に入り或は薪

単を目標さし十一月後五○に大別し本年は四看五十町に大別し本年は四看五十町に大別し本年は四看五十町

さ共同し種須貫徹に努力せき樹張る故典軍の補充計畫を開張る故典軍の補充計畫

並に概况

自衞移民計

(3)

體

日)

一世八日から開催 一大連の部を終了、本年は従来 で異り出品日本商園で直接の第 で関の部を終了、本年は従来

真淵、澤田。建部三副事務官

き陳情したもので、創立

の將來さ自分罐の地位につレ家的大事業だから、事業

陸海軍協力

豫算貫徹に努力する

直名を代表して現在の加き事人
一直名を代表して現在の加き事人
人殖地到着後に必げる先遣
一成は2000人をは
人殖地到着後に必げる先遣
一般は幾多の困難決乏に堪べ

相は二十一日閣副勧會後、荒和は二十一日閣副勧會後、荒

入殖後に於ける方針さして

滿洲見本市

「大連二十一日整設備」 満洲 に設立事務所を設け、事務を執つてゐるが、事務所開設常執つてゐるが、事務所開設常
朝のでは、事務を
朝のでは、事務を
朝のの別の別の別の別の別のでは、事務を
明に感情の融和を飲いでゐた

遂信局に引揚沙駿井局長に對務部長に別れの言葉を残して

日

第四千石主豫想されてめる。 節る良好で今秋の収穫は米二 のの後の成績

電信電話

會祖

在六百戸約二千五百人である河東磯場に勢役中の鮮農は現

京

は河東に水田農場を開設し、 で富地領事館はさきに朝鮮糖で富地領事館はさきに朝鮮糖 で富地領事館はさきに朝鮮糖

闘奉天にて開催されることでなった。全婦各地より出席の代表的選出領商は九百四十三名(内奉天六百七十一名)で大連に優る盛況が豫想されて居る

陸路は通關屆出での時を 用時間で定める事に決定したと、船舶が入港居出答を税間し、船舶が入港居出答を税間に提出したる時を以つて、女に提出したる時を以つて、女に提出したる時を以つて、女 新關稅率適用時に

つた〇〇部の調査班團長舎池「大連世」日稜衂通」東邊道 農耕適地調 查班廿七名 大連へ歸る

日振りで自衛的武装服の旅装を解いたが團長吉池氏は語る五月廿六日奉天難藩の線管を解いたが團長吉池氏は語る五月廿六日奉天難藩の線管を解いたが團長吉池氏は語る東、大東溝、趙王尉、大東、大東溝、趙王別、大東溝、趙王別、大東溝、趙王別、大東溝、趙王別、大東溝、趙王別、大東溝、北河、城子職を通り千大速に到着した。 時廿分看列車で來源。五十五 深井全權 歐洲歷訪九月

東部線河東の

鮮農水田農場好成績

今秋の收穫米二萬四千石

が愈々來る一十八日より三日

洋質舗には出席しな 見込。深井氏はカナダの太全権の歸京も九月下旬さな がの太平 新京に赴き報告後京城へ歸り で考慮されやりが我々の調 で考慮されやりが我々の調 地か有れば又移民策も關係方 料乃至は開發資料を作成する お氏調査が目的の様に誤解さ れる向もあるが、それは違ふ れる向もあるが、それは違ふ なかつたので、今回は其の一名べき調査が全然行はれて苦るべき調査が全然行はれて苦 股的調査に依り今後の研究資

むる旨訓電を發したので深井 省は、深井全權に對し、石井 省は、深井全權に對し、石井

特束が受慮されるで、この學 行覧の観く限り局員千五百の 特に一部の専横 「東京北一日 曼威通」 松平 計 英大使 慶外務省 智電によれば 英大使 慶外務省 智電によれば 松平大使 は十九日 夕印 交渉印 を代表へ外交々渉権附與問題 省で考究中だが憲法上の重外交々渉権附與問題は外務

英國遺憾の

繁を付けないといけませんよ』 といひ置いて歸つて行つた。 といひ置いて歸つて行つた。 がありません。まあ、鬼に角よくかしそれも出来ないとすれば仕方 それは絶子がもう可なり前から はちゃんと自分で自分の機が解つ あるんだ。

僕は肺病だよ。

それ かなり頻繁が進んでゐるらしい とも、僕はよく

ななかつた。で、純子も唯部核の経女なかつた。で、純子も唯部核の経女を持つただけで、はつきりさうのでからはつきり職総核だといふほことを覚悟されて見ると、何だか紙 はんやりそこに立ち難してみた。 はんやりそこに立ち難してみた。 災れないかし はんとに動む。概むからおれの手りもどの位いるか知れやしない。 を持つてお飲松本の家へ行って んだ。僕はもうちき死ぬよ。そ 知って 保證人有る方履歴書送附 外交員入用

カメラの かまった かく 中谷時前店 奉天春 回町 十名に引張けられ、株募集締 所では、事務員の半数たる四 切直機の多忙に大困惑の態で

を碎

H

日

内

装無斷上映上演

十萬圓寄附 防空費に各五 では、 しかし來て果れたのはもう十た。今朝方から、一覧が、 ここのでは、 一覧の方から、 で、 一覧を少し過ぎてゐた。 正太は眠がた (一覧子を見らしてゐて、家門 で、 のでは、 と のでは、 のでは、 ここのでは、 このでは、 このでは、

(六十四)

(高根秀浩

畵

Ø

金華堂へ

「東京世一日酸網通」八月九日より三日間帝都で訪空演習を行ふ事さなり、帝都防護施を行ふ事さなり、帝都防護施の三井、三菱喇家より五十が、三井、三菱喇家より五十が、三井、三菱喇家より五十 分納する密 年間毎年十萬圓づて

が出来ないらしかつたが、露者のが出来ないらしかつたが、露者の

目を覺ました。そして腎者の訊く

見えた。で、すぐに備へ寄つて、概子の目には何だかひどく慘めに

井の方を見詰めてゐた。

それが

間口七回奥行大間 馬路角二軒目)轉業に付き護 あたし

會

横濱屋質店

まつて、熱に濕んだ目ですつと

何うしても深い眠りに落ちること

太はその中で汚れた木綿布圏にくの中まで埃つぼくなつてゐたが莊

至急讓店

福東廳事務後関のため滯旅中 の武廳編東軍司令官は萬城目 即官鶴見大使館秘書官。際原 副官鶴見大使館秘書官。際原 れてゐて、もう病気は第三期まで一 を立つたが、様子段の下まで來る 響者は可成り丁塚に診察して、

やくやうな低い路で、

「おい、魔者がお前に何か言つた

と、送つて來た純子に向つてさ」

默つてゐた。

潰 金 銀

高償買入

東二條明9世五

ね犬

が、暫くすると批太は不意に鈍

武藤軍司令官

坂事をしてゐた。

「お呼びになって・

と言つて飲いたが、しかし賍太

ことにも、かなりはき

は官邸に入つた館。関東總翻係者の出迎へう 印度代表へ 外交內涉權附與

進んでゐますよ。若し何なら較地

を探るやうな脚子で訊いた。」 と探るやうな脚子で訊いた。」

意を表示

に堪えず遠からず何分の措質大故、未决定なるは遺憾要問題で將來の對印闢保士

满鐵兩派對立

遞信系四十名は引き揚ぐ

僕多

なさる方がいくと思ふんだが、し うに、味の顔を見詰めて、 シエペート 種中犬 黒を取り通知の方には金二十周進を取り通知の方には金二十周進を取り返ります。 第三、日本泉 八番地 洋髪 ひか (美容縣 電話三二九四番 電話三二九四番 電話三二九四番 新京室町二丁目一番地 住宅。結婚右親切に御招 介致します 電話襲り物育り 二宝牧場內增

大阪朝日新聞 大阪毎日新聞

紹識萬成社 軍四八八四番

心弦保管確實

博多屋辦支店 祝町一十回七2二

實洋行自轉車部 大阪堂ピルド於ける 觀相實况

職定は秘密

是、仙台、 大阪

開 運 指 導 タ

廿二日午後七時開會

(入場無料)

講演會 演題 講師 性相學者 性格解剖學 H 聖 先

生

新京祝町二丁目 悩み迷はず にワカル 太子 今すぐ來れ好機逸 堂 電話三八一〇番

成功者の裏には必ず豫言者

大阪新聞家庭欄顧問 生 H 命 する勿れ

評の

性哲學 相 學権 鑑定場所 廿二日より 者威 廿七日まで 五九 時時まよ でり

電話三八一〇番 命

職運株 百 命衰般

婚 9 時

日先き費か! 田本が指くか? のでは功するか! 悪を相様が? は適する ない。 をはいか。 のでは、 いか? 何歳の時か結婚によ いか? 日聖先生御滯泊(新京中央通り) 響するがて 相機養愛題

京都河原町荒神口宮垣町 日空園

錢、長期東株は四圓九十錢安の百八十六圓二十錢に暴落落した外、長期は鐘紡三圓二十錢安の二百三十二圓三十期新東は昨日後塲より、二圓九十錢安の百九十三圓と暴の思惑反動で內地市場も前塲より一齊に暴落し、後塲短(東京二十一日發國通)東株市場はアメリカのインフレ

邦品の進出を妬み

各國阻止運動

「ロンドン二十日登場当」二十日の英場下院で保守顧問員と、本の絹業並に綿業の競爭が益本の絹業並に綿業の競爭が益を、大急務なる員力説し一九三〇年より三三年の間に英國の解決は最大急務なる員力説し一九三〇年より三三年の間に英國の解決は最大急務なる員力説し一九三〇年より三三年の間に英國の絹の経出は八割と上級場、盛にわか殖民地に登出した。右に對し殖民省官東フリスター氏

印度政府から

不當廉賣防止を提議か

北鐵第六次會商は

來週に延期さる

排日策の徹底に腐心

=その排斥の概要=

和商品職製品、ゴム製品和商品職製品、ゴム製品

日本品の競爭は全く特殊で

理 本常業者に不常脈質防止問題 施して排日散を徹底さす方は 業保障法實施に觸し、報告を 従つて日印交渉不成立の場合 業保障法實施に關し、報告を 従つて日印交渉不成立の場合・ 業保障法實施に關し、報告を 従つて日印交渉不成立の場合・ 大田 大田 大田 東に産業保障法を全間的に関 な武器にせんこの方針である

さして對立級和!、評價問題 文渉は、十四日の言語を轉換

偏重」参究する営め今週中に 近戦で決定された 隔を存する故南観さる対策を 断は避暑を理由さして来週に

樂飲碗

レ景氣の對内修止期來さみて米勧諸株一臂に崩落。インフ

その日し

七月廿一日

友人總代

島

松竹

花

リ諸朝我説は度に傳はる、

脳リ兩國とも順重

並に同製品、染料

するには極めて不充分であり。 英級の殖氏地に對する

十九百七千三

なり從きなつて日慶!

ある。而して商工省乃至當業 者でも之等商人の自由競争の 結果の投資を防止し、産業統 制の必要を痛感しつつあるが 今諸外頭に於ける本邦品排斥

出を示して外観市場

語所條約破棄

確固たる今日米國に於け

る物質株價の下落よ

りくまで

京

之は更に米國のインフレ策を刺戟するものと観られ、物價高の形勢を强化する米 國政 府の大方針が回の弗の反動が英國側の爲替政策乃至歐洲金本位ブロツクの作用を反映した他動的原因だとすれ ばてゐると傳へられ農村救濟法と産業復興法の本格的實践は今後愈々表面化せ んとしてゐる、もし 今は産業復興法によつて許容されてゐる三十三億弗の公共事業豫算を以て經綸を行はんと 决 意を固めは産業復興法によって許容されてゐる三十三億弗の公共事業豫算を以て經綸を行はんと 决 意を固め産業界方面では今回の商品相場の軟化は小浮動に過ぎず、米國インフレ景氣はむしろこれか らと 見産業界方面では今回の商品相場の軟化は小浮動に過ぎず、米國インフレ景氣はむしろこれか らと 見 てゐる、即ち爲替安定を拒否して緊緊不力的修正期が到來し產業界方面では今回の商品相場の軟化は小浮動に過ぎず、產業界方面では今回の商品相場の軟化は小浮動に過ぎず、 ク生糸は五仙安、シ最近やや頭打ちの間 (東京二十一日發國語) 気の對内的修正期が到來したのではないかご見る向もある が貿易諸安、シカゴ小麥十五仙安スチール株六弗安を報じ弗價の騰貴と共に所 観あり二十一日入電のニューヨーク棉花は八十仙安、ニユーヨー図画)インフレ期待に昂騰の一途を辿つて來た米國諸商品市場は

日銀當局 レ弧行上の 暴落 一活動

三、漆

る本邦商品。

陶磁器

上けられた

ゴム戦、木綿タオル、硫安 付の有無調査中の本邦品、

色鉛筆へ

演習を行つて居ると當地方住民間には滿第一陣地を構築中である、又外蒙方面にチタ以東のポルジャ河に陣地を構築し且日發國通) 確實なる筋への情報によれば

あるが壁節柄北支政権の黄郛 しい 一人三十支里の地跡に居住する がい 一人三十支里の地跡に居住する がい かいました かいまた かいました かいまた かいました かいまり かいまた かいまり かいまた かいまり かいまた かいまり かいまた かいまり かいまた かいまた かいまた かいま した かいまた かいまり かいまり かいまり かいまた かいまた かいまた かいまり かいまり かいま

中央軍と馮軍第一線

偵察機廿機ダウリヤに向ふ

開戦說行は

これ6の一斉で落は生産物の過剰、物質の行き過ぎのの過剰、物質の行き過ぎの間保たる一反動に過ぎぬの間保たる一反動に過ぎぬのの過剰、物質の行き過ぎの に伴ふもので格別米國氏全 たものま見られない従って これらの一齊々落は生産物 の過剰。物質の行き消ぎの 時果たる一度動に過ぎぬの 情果たる一度動に過ぎぬの にかいることは人為的なる でかいることは人為的なる 一直線に開展するものさは をで、之亦一時的現象に過ぎで、之亦一時的現象に過ぎで、之亦一時的現象に過ぎで、之亦一時的現象に過ぎて、之亦一時的現象に過ぎて、之亦一時的現象に過ぎて、之亦一時の現象に過ぎて、之亦一時の現象に過ぎて、

日入電に依るさアメリカに於ける株式並に棉び、生糸、砂ける株式並に棉び、生糸、砂糖、小麥等諸商品の一齊暴落を見、同畿インフレーションを見、同畿インフレーションを見、同畿インフレーションを見いる。

6政府の4

の商品株式高は専

煽りを喰つ

果株市場も

パススー 當業者間

ン吊。獅下山

四。馬來聯邦 スミルク等の觸税を引上け最近人絹及綿布、コンデン

日發國通)在チタ領事より當地に達せる

に行はれてゐる

圓安を利した投賣者禁物 情報によれば赤海 のオノン河にも第 のオノン河にも第 は が頻りに は 赤海 は 赤海 くである。又最近 行は極めて頻緊

戰區接收 順調に進行

平絹綿製品 (東京廿一日發國通) 外務省

運動に関したの如き激見をローングを云々して攻破するも常局は列観の我商品進出阻止 列國が日本の圓安及ダンと(東京社二日最製鋼)我外務 明した

常出統制が緊要

0

般同及び唐紹銘は接收區の縣による戦區接收は。 其機順調による戦區接收は。 其機順調による戦區接收は。 其機順調 を開始するに決定した 間倒榮は唐山で李縣春さ協議 間倒榮は唐山で李縣春さ協議

義勇軍の旗頭 **台友三氏來京** 一兩日は新京滯在

英國各殖民地進出

下院で重大視さる

が不成功に終った場合には が不成功に終った場合には が不成功に終った場合には

要上常識上の問題であるさ を請するに至らべきは確で を請するに至らべきは確で を請するに至らべきは確で

武田氏石氏の心境を語る

諸氏同選待者六名を從へ二十段。 天城内、萬寶山にある此の土 院へ入院、加療するのさ、奉院へ入院、加療するのさ、奉 に入るのは、 を避け来京は になった。 は を避け来京 楽制に過ぎず馮軍が平級沿線 停設の如きは一毛の價値なき

一日午館八時

近同地に於ける赤衞飛行隊の夜間訓練飛去つたが右はダウリヤに向けるもの、如衛軍では十三日偵察機二十機を三機編隊 (北平廿一日發威湯) 察哈爾 五里に接近す

察哈爾問題遂に交渉央裂か

オペプ ロッロ 五三一十八現 ムーーの月月月月月 ● ラルチ印限限限限限限級

さかにさは思ふるのと動きは

公二元海標 公二元高標 企

2888 2888

政権さの妥協交渉は全く決裂せるものさ其惟せられる。黄むなき理由を問籍に向け武力討伐のして一應日本町の諒解を求めた上討伐開始の選びきなるでた上討伐開始の選びきなるでた上討伐開始の選びきなるであるう。時期は不明なるも孫の見地から見て簡単に片付くの見地から見て簡単に片付く 問題は今や全く関端解決の見 なりしる玉祥の 一代表一 (本5黄郛 北本各要人ご折衝中

湾戦さ個人の經濟戦果している。列湖阻止運動。顕家の經顧税安による邦島の進出を妬 づれか時

▲武藤軍司令官二十一日午後 人事往來

本は ★样對砂票 現大洋對金票 現大洋對金票

候 大致候間此段御通知二代へ謹 告仕 大致候間此段御通知二代へ謹 告仕 大野二十分新京滿鐵醫院 二於テ代 大野二十分 新京滿鐵醫院 二於テ代 東安線署勸業處長驥四郎儀 豫 テ病

式執行可任候 昭和八年 年嗣子 健

通確なる具體の情報はない
「は高小時」 には高小時

馬占山遂に

常然受くべき合理的の利益 管然受くべき合理のの市場封鎖を買ったものだ。隨つて此際の一時減少が解消し 各國の顕視障壁のみが残る 別態さならば真に我輸出質 場は以上の困難に遭遇する 場は以上の困難に遭遇する

術の進步、勞励賃銀安等に 近の貿易が敵増せるためこ を忘却せるものである

によるよりも。

本品の廉價なるは爲替

張家口郊外に

電的行為に出たるものであ 電により徒に圓安を利し役

宋子文暗躍に依る

央支借款內譯

人が全く無統制に各自の競品して斯の如き事質は我商

ソ聯から飛行機十二台を提供 馮玉祥の得意ぶり

赤立飛行塲

最近ソ聯政府より無償で飛行 示威飛行してゐるこ 勢をあけつもある馮玉祥は、これら飛行機は同地方上空を共産黨員をして旺んに抗呂氣 れに赤立飛行場を急やいこ 四日附を以て抗日趙戦を戻し 家口郊外に飛行場を急やいこ (奉天廿一日韓認道) 去る十一路人) の提供を受けたので張

隠棲を決意す

を感じ抗日運動打切りを堅明し職棲を決意したさ 受けてった馬占山はその後、南京政府の冷遇に世の無情で上海二十一日發暢道)歐洲より婦國後各方面の歓迎を下の一个選をかこち

鬼に角石氏は吉林省の生れる様になるかも知れない。

船二隻、計四十萬磅、教育事英國留學生二十名派遣衛信材料費四萬八千磅、指商局汽船四隻、揚子江用汽鍋資部灣廣磯道完成の爲の公債白二十萬磅材料費白六號前部灣廣磯道完成の爲の公債白二十萬磅材料費白六號市代 と英支借款の內譯左の通りである

側陣地を構築

馮玉群、

察哈爾復歸を固執

兩軍の衝突不可避

機十二台並びに操縦士

のではないかき見られ、氏

注視の的さ

なつてるる。石氏は病氣を理 由に一切の面合を避けてゐる 一行動一

しなくてはならないこの事だつた。今回の來禰は全然 昨日は石氏の義弟が父君に 育ひに行つた。黄郛氏こ石 大され、一方の本神は全然 様な黄 氏さは今のきころの石氏を蔣介石氏の代表の 密接な關係にあるが反蔣派

以つて來る作和日詞江、向け 上の浮べる隼。大同。利此の 三砲艦並びに先程進水の恩氏 惠氏。普民の三砲艇は丁岸中 和の確立さ航行保全の目的を たよ。明日は繭在、二十四で頭洲さは非常に縁が深い

りたい希望を有してゐる。 さ、ならう、何欽氏は1切 さ、ならう、何欽氏は1切 北支政権安定策の重大問題 日奉天に向ふこさるならう

午前八時四十分ハルピンへ

海外經濟

て堂々幅首を揃へて成女気「

廿五日艦首を揃へて

大同以下五砲艦艇 堂々處女航行

る以菓子を安心して買る店

スネラツ

價は幾分臘つたやうだが、

場では勉強して小質値段は從

の旅信格安でも見られやり。ないさころ、寧ろ諸物價暴暖

而かる需要期に入つた去る一

く 斃れてゆく、 生きもだえ

方の職骨だ、がこれは産地の

残るのけ普明八割方だそうなだ。一般に小質されるまでに

はで

中には五割、六割方も死

なんと素晴 鰻が賣れる

昨日けるで二百三十貫

賑ふ新京市場

に限つて脂つこ、鰻の尊ばれたか―― ぶんな囚果かこの日 ものか、首耶新永人の口にのが、扨て今年の景氣はさんなが、扨て今年の景氣はさんな ほる鰻の總元締め新京

一市場一いて見るさ 受難で斃死 10日 日々新京に來る砂に凡を二、 11十貫だモうながこの四世日 12だ 廿一日は百貫てふご今二十二 6しい景氣ではないか……する。 12に多く百三十貫の大量 昨年は各個人が直接産組さの 12に多く百三十貫の大量 昨年は各個人が直接産組さの 12にのがアツミ下された勘定で質れ 取引だつたので適確な数字は 12にあるがらこの 12にあるがらこの 13に大千四 14に対したので適ないが、今年はうんさ 15に大千四 15に大千四 16に大千四 17 日は夏にいてるるからこの 17 日は夏にいてるるからこの 17 日は夏にいてるるからこの 18 日は夏にいていば一人番り五十分。 18 日は夏にいていば一人番り五十分。 19 日は夏にいてるるのに間違ひはなか 19 日は夏にいてるるのに間違ひはなか 19 日は夏にいてるるがらこの

相場は去年に較べ約二割高

鰻屋さん大痛ごと ないのが原因

新京警院隊副官 新京警院隊副官 新京警察署警務主任 新京警察署警務主任

ある、何にしろ生きものも鰻ひ もあらうが、實際はなかく いきの疑ひ かきの疑ひ

不暮部隊 小合隆方面示威

効果を収めて二十一日午後四九日同警備除木暮大尉の指揮する○○名は十九日郊外小合隆の京城行軍を行ふためず、大明の京城行軍を行ふためず、大明の京城行軍を行るためず、大明の北京警備除木暮大尉の指揮す

子質の 全滅す 天々好匪

琴平丸引渡を

ユーコークに向け飛げを棚

アに要求せよ

八角海相の閣議報告

が調査した結果、琴平丸は

を確退せしめた。二十日午後を確退せしめた。二十日午後

し琴中丸の引渡しを要求

正午散智し

正財記十分項子山西方約二杯の地點に約五十名の胆酸類來の地點に約五十名の胆酸類來の地點に約五十名の胆酸類來

管画の奮闘に依り撃退した

吉野町 急性胃腸カタ 問中を家人が發見し点に最寄物室で阿片を多量に服用し苦強の要別金貨(ニニハ)は同家二年の事業成の第一次の要別金貨(ニニハ)は同家二年の日本情通三十八番地科亭大和館ここ英道館氏の弟寅成

市民ホット一安心

細菌檢査所で檢鏡の結果決定

で檢鏡の結果本人死亡後の今 誤り)弟榊間鉄耶氏(三八)

ことも死んだ鰻が店頭に山盛 ず記者もイルート 大受権の痛切な

叫かが起つてゐる

か記者も条店について一週りれるわけで、百閒一見に如かれるわけで、百閒一見に如か

か記者も 谷店につ

に漸く安堵の別をなで下さし こ次定一時全新京の耳目をし ざること判明常局もほつさし 初の診断通り急件胃腸カ た。榊間氏の病名は槙賢印最

満博に 黑省から

所不定のルンペンであつた 開入四名であるがいづれも住 開入四名であるがいづれも住 がも四条であるがいづれも住

(チテハルサー日最間間) 大谷品を出品を出品を出品

新京治安維持委員會

幹事會を開催

第二回委員會は來週水曜日

會より失々相當出品されたが 連の博覧會に際し黒龍江省各

警備司令部が出品する宗倫人 等の盥灰及び紅槍會、大刀會 寒診奇なもの多く、充分觀覚 なものや火戸羊軟腫の陰陽扇 匪の弓槍、鍵銃等頗る原始的 中にも参考品さして黒龍江省 者の注目引くに足るものがあ

小沼の陳述深入りし、公安に「東京二十一日發誠通」血問 情で、大角鍋州より琴平丸を拿筒、大角鍋州より琴平丸を拿筒、大角鍋州より琴平丸を拿筒部に開着され、高橋、三土管邸に開着され、高橋、三土管邸に開着され、高橋、三土 小沼の陳述深入りで れたいさ報告し、 たるを以て外相よりロシアに

俄然公開禁止 =第九回血盟團事件公判= 上。零時五分閉廷されたが、 次回も非条開に決定した

慶應先勝

奉天近郊 小匪賊 現はる 伐にあって潰走す

れる毎年の勢無く見すむことははに匪賊鎮撃し來つたが、教徒に匪賊鎮撃し來つたが、教 報のもなく演走した。二十日 年後二時四十分渾河鐵橋上流 約二年の地點に脈映約二十名 以来して鐵橋破壞を企てたが 5A 對實業一回戰 (大連二十一日建國語) 慶應 所完攻で開始されたが、五 施の先攻で開始されたが、五 施の先攻で開始されたが、五 を明四で實業先務した、閉戦 大時三十五分、球衛片岡 左の如し アットー及び得點表

學を開講すると共に奉天、既の講師及び演題の下に夏明大 經濟県博士 木村 埼太郎 支那國民經濟の特色 安東等に於ても夫々翻演

滿洲夏季大學

相撲聯盟

日午後三時入港の「シャトル」
「選手二十名、總監督森島仁下選手二十名、總監督森島仁下選手二十名、總監督森島仁

提氏がハイラル方面に行き不 の腎師を招き應急手書の結果 金城樓 科料に處せら E

し悲観の未日数を企たものでの女を連れ来たり同様してるの女を連れ来たり同様してる 調べの結果二十一日所京總領してゐた城内*春崎科亭金城無許可で的婦園様の行為を城

奉天對新京庭球戰 あす十時から

馬車に乗せ

益濟寮コー

全奉天對全新京庭球軍ミの試 をは開始時間未定であつたが を本世三日(日曜)平前十時よ り紅京盆灣寮コートにて開催 に決定。常日は立法院長趙欣 伯氏寄贈の優勝カラブ事奪戦 のため定めし盛况を呈すべく (四〇)は二十二日午前十時城内東三馬路馬車夫が槍玉に乗けられた= 取り上げらる 馬車夫鑑札を

ポスト機は

投調通】ポスト機は米麹太平(フラット(アラスカ) | | 日 併しポスト氏無事 屈せず二十一日紐育へ飛行 後し得るものさ信せられてる

タさして調賞者を催す由氏の

0

フラットに墜落

洋標準時二十日午後五時半フ 哩のフラフトで墜落したが アヴンクスの西南方三百五 ト氏は幸ひ微傷だに負は ポスト機 フエアパンクス

よ

一朝までには修理を完了し、しを機関する決心で二十一日の機関する決心で二十一日の機関を修理を施し、断然低 地著新紀録樹立の見込が未だ 前十時二十四分(ロ本時間二十二日午前四時二十四分) 第二十四分) 第二十四分) 第二十四分) 第二十四分) 第二十二日年

衛生

展開

緒に要する部分品を取寄せかつた、ポスト氏は飛行機

したしめ直に対京署・屆出回 者で取調の結果營業違反者さ して各發し鑑札を没收し身柄 を検束し首都警察廳に演致し か、今後違反者はごしんし検

和河

ルトニイン

世野町

毫2

警部着任

接拶に開係筒別を施訪した 日池田高等特務の東道で著任 任の猪股奥惣 田警部は二十二

ある

共に直に廿二日午後七時より哲學性相學の日聖師は來京さ 日聖師の

歌京館 | 11・10 講演 實

五日同地にて軍及び議所成立でに警察署さの聯合軍さがに警察署さの聯合軍さ 然の事であるう

ラジオ連

かるべしきのこさでこれが電

11年の対方法の方。 前に古人

版 後八、CC演發 東京後八、三〇 時報 東京後八、三〇 日本中度安全機村設設駅况 に之に對する所感 出 当

國幣對金票 國幣對金票 對金票

當る廿三日より五日間

室

廿九日より十日間 新 京

同

お詫びん一部の荷物が税關の手續意外に遅れ止むなく延期致しま

新 夣 N ドンロにフント 二十三日(日曜日)午後二時より K . H . 12 輕いステツプ は縮 気も躍る!! 7

滿鐵官公署 滿洲國協和會 後拨 滿洲國情報社员~ 新京中央通四八(公園前) 森 野 商 店 貨 店 新京日本橋通 新京日本橋通 市 店 貨 店

滿洲國寫眞畫報 説備兩文

定價五十錢

を主眼刻々起る時事政治、軍事、社會、經濟新興滿洲國の實情認識を容易ならしむる事 民情及び、風物、等を網羅時勢は方に「讀む よりも見る時代!」満洲として唯一の贈物、

・ (午館八時―午後三時) ②六 ・ (午館八時―午後三時) ②六 ・ (中間八時―午後三時) ②六 てるる、即ち

(=)

京署では「土」日午前四時

西公園の

十九百

完設設立された新京治安維持 を員會は今廿二日午前十時より警備司令部に於て幹事首を 開會。前第一回委員會の協議 第二回委員會は來週水曜日開 借される等。因に委員及び幹 事は左の如くである

さし、加地氏は二十二日本社 あり多野客に耐する迷惑を考 あり多野客に耐する迷惑を考 の恐縮してるたがこれまた安

七

・ラベット文化 鹿子木 多田等

新興時代の要求に思じ様さし新穀の事的基関を明かにして 一、皇國モアタア

奉天、新京、 安東等で

平天、新京支都であるが、端洲女化協會本部同族 **為所社會係。撫順炭坑庶誘**

愈々廿六日より開講

5、會費二圓(但し備繳計員)のみに申込期日は七月廿五日

全日本學生

九で來頭した

選手一行來滿

30

書製

現

出

望

中山新京に会会。二十

土產物

「さあ娘御お這入りなせい!」

大りなせい! 『さあどうぞ!』 「さあどうぞ!』 「さあどうぞ!』 「さあどうぞ!』 「さあどうぞ!』 「ないののた機子だって掛け鍵を下すと、臓いて寒へのた機子だって掛け鍵を下すと、臓いて寒へのた機子だって掛け鍵を下すと、臓いて寒へ

『どうぞ、お通り下さい』で 静かに入ばの戸を開けた早苗四 かに入ばの戸を開けた早苗四

世界的のこの職を聞いて急に元気が出た。 をの関で何だか判らない気持ち の場で何だか判らない気持ち の場で何だか判らない気持ち

力を引き寄せてゐた。

に呑んだ、短刀の鞘を拂つてる柳入れの中で、小四脳は懐中

では、三尺に足らない無機子だ。 では、三尺に足らない無機子だ。 では、三尺に足らない無機子だ。 では、三尺に足らない無機子だ。 できる時間だった。

向つて鍵をかけたo

押入の中から、

小四郎は答べ

與四郎は振り返つて、称入

配達は飛行式

電話三三四三番

(音二十二) 幕 末 Û 異 火

瀬

かつた。製をに此の住居を知つ、歌が斯ら言ふ。――に訪ねる婦人のあるべき皆がな『え?』で対だとて安心は成らぬぞ…』とないまして……』で対だとて安心は成らぬぞ…』とないまして……』 りはあるか?」 関四郎の枕元に坐つて小四郎言った ではいた。 べた。一人は女らしいぞの心情 一寸衛門様にお食ひしたい事

未で庚で寅が吉

せんさすら日意るべからず三碧の人 八萬事有利に展開

内言丁三士が吉

庚き辛き癸が吉

日上の引立に依

題きに似た ●四線の人 意氣盛なれごも 亥さ壬言癸が吉 乙言庚で寅か吉 事起らんごす

る日親和専一

御旅行者及一般を致しますと

甲さ乙三円が告 ●七赤の人 外敵を防ぎて内を守れ迷惑の起るこごあり 心にはぐ可らず失物に注意

さ用右

いのー

は電話

已き灰き火・吉 極的に處理するが安全 のり家業大事に怠るない人。遠方より幸便来

で、何處のお君さまと仰しやるの。おおいます」

うむ、貴公は其處に恐んでみな。 「勝者が出ては他い……」



箭

聞

食料品と

一鼻咽喉科車

界門

新京梅ヶ枝町四丁目二番地人院隨時)

圭堂

院長醫學博士

Ξ

は

短方の柄を握りしめてゐる早 一 太『旅の女、矢塚のお君とお傳へ太『旅の女、矢塚のお君とお傳へ と言ふ際が、與四郎の耳へ強 『お君』

X1三等船客股備船 (大阪)行 三大阪商船出航 大連出帆)

大大は治りぬる



石

炭

和洋行

人荷案內

新柄陳

列

② 村岡吳服店

電話二二二四番







會御料理

大

吉

省話三一五九郡

緣談 各 引 **先身元調查** 先信 業調 密探 用調査 内 查 報偵 全國各地聯 全國各地聯 新京老松町 鬼題三三五〇番 所 +

婦產 人科科

堀

大 午後 徐 徐 徐 於 於

性內

入院隨意 病科 痔疾科 小兒科 中毒 モヒ

② 話三七五六番 院

五秒デ出來ル

アイスクリーム製造機 ビール。サイダー。 等如何ナル飲 五秒デ凍ル 新京發賣所 金 泰洋 北滿總代理店

新京祝町二

泰和洋行

荷 品 ラ ラ ラ ライカ川引伸機 (ヴァ コダツクナーゲル 1 力 力 カ D 遠 型 力 ズ 新京銀座 (吉野町)

二三九〇畓







今日白米 によりソ側管理局長の権限擴大

がであったが北**飯**端光詞側さ が等により一時は忘れられた

の理事會に上程し、強硬に主森田司長の來哈を続さし同日を認理すべく二十一日交通部

ゴーストップ

ら効力存績を賛成する

諒解の下に賛成さ別戦した

祭みの際は右の

ランシマ・

しては断じてこの際右の懸案

張するさころあつた

北鐵第六次交渉は

十六日か

2

「大阪廿一日登園通」 有池大阪世一日登園通」 有池大阪世一日登園通」 有池大阪神師院を訪ひ曾根崎署戸田 返査を相手にゴー、ストップ 原表になる はいて地方検事件の傷害、 濱順、名譽毀損 の告訴をなし聞いて地方検事

我提議ご大体一致

品目其他の新提案をも含む

その結果如何で日本側から

希望條件を提出か

定 價 一 就 會 当 值 多 晚。一個月 全人十個 多 晚。一個月 全人十個 新文// 編析 国 丁首一等地 發行所。新京日日新聞報 被指当上二本書-过三〇〇章 發行人、十一個 是 息 總積人 依 本 男 印刷人 容 書二郎

里國境方面 色

満頗る緊張

チタ以東の谷驛に 軍隊多數集結 鐵道警戒も殺氣立

と威赫しポルジャ、オノン河の陣地構築並に外蒙に於けをなし列車監視兵は乘客に顔を窓外に出すと射殺すべし々しく國際列車の窓は外部への通視を防げるが如き装置驛には軍隊多數集結し鐵道に於ける警戒は殺氣立つて物 主計正其他某音樂家の言を綜合するにチタ以東の鐵道各里に歸來せる眞井砲兵中佐、板花輕重兵中佐、野添二等(滿洲里二十一日發國通)最近シベリア鐵道に依り滿洲 る野管演習へ参加せんとして行軍中の赤衛軍の駅と威赫しポルジャーメーニー 國に洩れる事を極度に恐れて居るるのゝ如

赤衛軍チタ發

日

五十八輛を連ねてダウリヤ 同隊の行動注目さる

報によれば同地赤衛軍は十四 チタ領事より當地に達せる情 しかして右は外蒙方面に於け は外帯に 見られて居るが演習終了後の

ンク二十八、軍川トラフク四を出員した右軍用列車にはタ 流言傳はり

(日

人は極度に恐怖し中には家財をまざめて ハイラルに避餓を組織して夜間削撃をするさ云ふ流言が傳へら れ白来露《瀟州里世一日發詞通》 長近當地には赤来霧人が 匪賊團 **金郎殺害するさ云ふので関係筋では單なる流輸成し満洲里に夜間襲撃し日本人並に親日的** めて居るがい追せる國境の有様を如賓に物語って 裁可を得、武務機理、財政部總のの諮詢を經、二十二日執政のの諮詢を經、二十二日執政のの語のとは第三十三次武務院

博してるる、以下新遊職税率 教茶の商工會議所よりの希望 教茶の商工會議所よりの希望

乙其値 従便 一〇% 一〇%(1)整岩機裁炭機試飢機大型抗内醣風機卷及其の部分品 五% 発稅 五%山用機器

10%

(ご) | (ご)

九八

甲改良種用のもの

甲屋樹川のもの

大三五

===

EE ...

入の意を傳へられこれが傳習

6緒王の敷望さして崩州認編 緒王中最有力の呼爲克圖王よ

別號に掲げざるもの建築材料の

50

10

ê

Ł

(4)件、古。及屑

5

0

11111 10%

(8)長靴及短靴其他

(二)其他 同]・

0%

パラフイン、ソフクス

是一、至期

出る

专五

=

タッドパルブ

===新舊關稅々率比較對照===

國政府の公布

t

國境の住民を

メリヤス製衣剣(無色毛)靴足袋

代型位は関幣建さす)

乙ョード、ワイ

0%

タ母 パナマ

(p)編、索 同(A)帽子

00

トフューズ

モスクワ方面に避難さす

ガライ(二)一)の言に依れ 反逆を恐れてか 強略型の余素路人の生活が顔 避糖せしめつもあるが右は説 (4) 預前共配毛せざるもの
(1) 預前共配毛せざるもの
(1) 元斯乂はハマーセライズせざるもの
(1) 元斯乂はハマーセライズせざるもの
(2) 元 (1) 二 (1) 二 (1) 二 (1) 三 (1) 二 (1) 三 (1) 三 (1) 二 (1) 三 (1)

★間10

水硬件セメント

五百

(三)五他の製品

0. II

七月二十日

タリン、ピッチ、コール タール

(=)

*のである

の武力集結を如實に裏書せるソ聯政府の最近に於る極東へ

北線問題最生を持より今日に「ハンドンニナー日最前通) 張し來つたさころの懸案たる至るまで北蔵。講洲認例が主 共同経営上の備ツ南國

馮軍の代表

が その代り軍を入れぬやう希望

軍部は直ちに一蹴 が要さするに於ては日禰軍は がに何等抵属すべきものでな が自を述べ馮玉祥に傳達せる い旨を述べ馮玉祥に傳達せる

滿洲國側主張の 廿一日の理 三條件

会式討議を機積するも無益 範圍の特隔のれば此のまじ

別の限行業績は頗る好物。 増って東京二十二日機械通〕 イン

の値上りによる利益金の増配はに手持有價證券、所有財産安に鑑み銀げの堅實化を計る 若干あり大部分は掘躍さなに配の銀行は目下央算期で大蔵省の銀行は殆んご無く減配が 575

帝嗣政府の留保條項も同様 はないが

大大大日文 「東京二十二日母間地)石井 全種よりの会報によれば影響 音頭は二十七日の本會時で休 音するに際し、五月十二日盤 日案を經濟會歸の最終閉曾期 ・ 助力存銀に異端はない ・ カカを存銀すぎこさ ・ かカを存銀すぎこさ ・ に附するに決定したこ、外務 ・ 体日央間を開するのみなん ・ に附するに決定したこ、外務 ・ 体日央間を開するのみなん ・ は ・ は ・ に対するに決定したこ、外務 ・ 体日央間を脱退し間 ・ に対するに決定したこ、外務 ・ 体日央間を脱退して ・ は ・ に対するに決定したこ、外務 ・ 体日央間を脱退して ・ は ・ に対するに決定したこ、外務

所有權及び評價問題で論事を らき決定したが、ソ确兩威が (東京廿二日發聞通) 北線第

・ 日本さしては解∞代表の一、日本さしては解∞代表の

沙如何によつては日本側の希 れるので外務省では第六次交 つか月休止し九月更に交渉 增配

インフレ景氣で儲けた銀行 はならぬ

お休暇中期國代表者審記 めるものご観測されてゐる 計論する事 のごう係を提示して考慮を求う目依止し九月更に交渉 表間に私的接渉相互連絡を

二日財政邸より次の加く建表

付き二圓三角一分(破幣)産金質上價格一条分(瓦)に 產金買上值。產金買上 (ロンドン二十一日髪辺通) ・ 大使に通遠した日英民間協議 ・ に於いて大体帝飼政府の損額 に於いて大体帝飼政府の損額 に於いて大体帝飼政府の損額

> **各政府の代表者を権限を持** 英本観政府さしては日英印

旦り打合せを行ひ會顧開催の関係に対象に

所會明)二十二日朝發大連 新京商工會新

▲三浦錄耶氏(吉林省國務

人事往來

▲宗像金卉氏(哈爾賓成盦東書)二十二日朝哈爾賓成盦東

八月三日

八月六日

二日間滯在

て日中雷業者協議會を開催 紐育株式市場 主力及諸株慘落状况 月迄に松平大使を確じて協議を傾けるこさを希望して

八月八日 駅京着二日滞在 ハルビン管

九時五十分附行

奉天管一日滯在

一1日午後||1時三十五分吉林

大藏省が嚴重監督

当中には、100mmには

察哈爾の蒙古王 のルビンに於て甲乙丙丁の四 田に分れ、北崎各地を視察八 日十七、八日までに下聞で落 では、北崎名地を視察八

満洲國編入を懇願

天氣と氣溫

萬、間恒審社々長陳伯敏の兩山向等替化佛教輸會理事富子 もので既に海勃政さも面合外方を講洲威雷局に依頼された

第二十二期决算報告 借方之部

計 一二二二五元

合計 1、台)、「奥・克」 イ 財産目録は貸借財服表借方が同じ 関金昭和八年六月三十日 一本昭和八年六月三十日 一本昭和八年六月三十日 日本昭和八年六月三十日 日本昭和八年六月三十日 日本昭和八年六月三十日

新開協會大會の 八日着の豫定 が京には八月

は路會主管の晩経會あり、十七路會主管の晩経會あり、十七日本新聞協會大會 動に備州観覧島は深甚の往れのこの種洋

到るや先づ司會者たら第一分の除地もない。やがて定刻に場に入場、流石の設堂も文能

機選事期日は左の通り 十月三日・地方委員會委員及強備 安東

滿鐵地方委員

より何れ警察者に帰係者参集 - 時柔道の部は世六日中後五時 - 一向は劇道の部は世六日中後五時

學徒研究團

日本女流飛行家さして有名な

各地總選擧期日割

学徒研究團を迎へ

公樹、海城、撫順、建山區 十月五日 10、鷄冠山

天器に到着した瞬洲産業建設に胸間らせながら今朝九時奉

學徒研究團千二百二名は

雙廟子、郭家庄、范家屯、橋熊岳城、蓋平、蘇家屯、昌圖

柔劍道對抗試合

八日西廣場小學校で

さ端州紀側軍樂隊の團歌吹! 端官民學生團の熱狂的見送!

学に向つた、東北大學に入つ性に奉天驛を出種、舊東北大

選手割當(新京側)

岩圏式協に入り開きを待つ此一時より開かれる同校講堂のた研究圏一行は少憩の後午後

者の定員は適確に決定されないが、大体現在の定員十四名のほか新たに一名がの豫定で一般に縱斃させるこさになつてゐる、名簿確定のうへならでは被戰爭原地方事務所ではこれが選挙人名簿作成中で八月二日に確定し、 引領き五日間新京の地方委員選率はいよく 來る十月一日 施行されるこさに決定したが、新

晴れの開會式と前後して ふ幕開け

満洲國を代表して

けふの開會式に参列

愈々二十三日より開かれる踊

地方委員選舉

なす筈である

ゾーン决勝戦

新京は來る十月一日に行ふ

定員は二名増加か

ス流鳥人

朴

二千二百キロ

の峻峯を越ん

日本人では

初めての長距離

京から飛來

千二百キャの大飛行はこれが 単身の大肚単で、日本人女流

傳

コムスコースコ

荒っ呂の。湯

大のの

勉。好明。!!

入湯

京

一嚆矢一

先頭に含らびやな大行進で カフエー女給代表自五十名は カフエー女給代表自五十名は

一十一 さいふから に週港して四日間碇泊してサカ車三百台に分乗し柴隊を せるここでからり、な怪旅順の車三百台に分乗し柴隊を せるここでからり、な怪旅順の大連は物速い景氣を滑篭か

を ここになり、 数をみざむく スリー たるう

大連博覧曾開會式参列のため、一大連博覧曾開會式参列のため、一大連博覧會開會式参列のため、一大連博覧を開発を開発している。

んきの用意深遠なる

のみにあらざっなり惟ふに將のあり、これ徒に壯觀を飾る

むるを得光榮之れに過ぎずむるを得光榮之れに過ぎず 開會式に参列

あは

滿洲鹹外交部總長

大同二年七月二十三日

國長閉會の辭を述べ午後二時 じ全議及日本に向け於送した年代表の祝鮮團員一同の観歌 此の間奉天政送給では結馮式 一意義一を終つた。

をく酸生する犯罰を未然に妨止するため市内各署を替し二十三日午前一時三十分から同四時心管内接護地一郡に亘つて非常警戒を行ふこさになって非常警戒を行ふこさになってのたが明天のため中止した

に従來の不参者は百人に付五 人に付十人の割である。建設 途上の新京だけに人心が落署 かず住所變更の居出が不充分

て居り、例年に比較して見る不参者六十五名の多きに達し たが、監呼婦人員約七白名内を庭に於て嚴格理に施行され

の非常警戒 首都警察廳

祭動せしめ社會人士をして切 祭動せしめ社會人士をして切

十八日を初日さして二十一日本年度簡関點呼は旣糧の如く

本年の簡閲點呼の不成績に

點呼換行官も驚く

明に亘り來んだ者は殆んご

るが同飛の如く種鑚して長日本女流飛行家も相當にあ

「東京」洋雷界一方の電鐵た を二科會々員青楓こで津田和 次耶(五四)は十六日突和杉 本區天沼一、八八一の自邸よ り杉並署に連行留置の上二十

士こ交はるに及んでプロ美術氏は震災後京都に移り河上博

度大佐も溜息を漏らしてるた でであるが本年の點呼収額の 不良なのには點呼執行官の世 の表が本年の點呼収額の 高家津田青楓氏

留置さる

新京時局後接管では事變以來 京のはずである 保行第十二大降長岩下新太郎 同大佐の功勞に酬ゆるため市 保行第十二大降長岩下新太郎 同大佐の功勞に酬ゆるため市 保行第十二大降長岩下新太郎 同大佐の功勞に酬ゆるため市 保行第十二大降長岩下新太郎 同大佐の功勞に酬ゆるため市 保行第十二大降長岩下新太郎 同大佐の功勞に酬ゆるため市

未教育兵の訓練を 郷軍でやるか

りであるがこれ等は法規を 下手の差が著しく今後は在郷 に於ては可使であるが未教育 あた、教練の如きる既教育者格に適用して處罰される管で 部域協和管主催の下に間島、 おに付鳥田飛行中佐に左の如 たに付鳥田飛行中佐に左の如

五月末朴嬢はこの計画室行 の偽来京観東軍並満洲晒さ 諸種の打合せを行び種々の 諸種の打合せを行び種々の

事變の功勞者

岩下飛行隊長榮轉

時局後援會で記念品寄贈

のであるが二等飛り士の樹、高峰の離解を突破す 館を持つ同職さして

凹の使用機はサンムソン

KING OF THE JUNGLE

い飛行記録を保持してるる 特勝に没頭し四号時間に近 同嚷は大正十四年航空界に 十五日大正寺で は二十五日午後四時曜町大正 は二十五日午後四時曜町大正 は二十五日午後四時曜町大正 葬儀四郎氏

は一千一日中ロの屋

だかさくやく限りでない知るとく何んでもかでも呑込がな **で**カ歩きしてるたが果して やまつい の松屋から種動して來て未 はなくてはならぬ者の一人が 居る古つはもので非常に 人ばかり、本南海の富勇四平街 仮氏?言綿々たる熱情をさ 影中い室町小學校の横丁を ▲満洲の雪子盆の十六日の 人ぞ知らでごうしても此

時十分間「最らべきもの」の 本基督教會日曜禮拜は左の選 日本基督集會 新京 御座んしよう▲ライオンのコ さ如何なる男性をもテヤ・ せねば居る心ミック的なあの 阻もないが三城一のあの美貌

関「十字架の数」で森先生 愛(竹森先生) さなたでも出席を歓迎する

二十三日(日曜日)午後二時より 輕いステツプ 心は躍る 氣も躍る!!

舊東北大學で結團式擧行 市代表等來賓諸氏の祝辭あつ 謀副長の訓辭蜂谷奉天總領事 都市計畫 國都大新京と 一來京 行する事さなり、來る八月七一會等の絕大なる後援の下に實質所。關東縣、議別認、協和管府。關東縣、議別認、協和

國都建設局長 「阮

領東側に井を試堀しましたこ でありますそれ以上百萬の のでありますそれ以上百萬の のでありますそれ以上百萬の で、此の間隣 ころ一つの井で、日三三千屯即ち人口三萬#千入を養へる豊ち人口三萬#千入を養へる豊富な湧水量を見出した様な次富な湧水量を見出した様な次富な湧水量を見出した様な次富な湧水量を見出した様な次

や指名競争人札や常價で希望 中ルムソンニ百三十馬カ、青 である、なほ同饟の使用機は 「東、新義州、奉天を終て十二 接、新義州、奉天を終て十二 接、新義州、奉天を終て十二

も節約し民間に拂下けた土地 こささし之に依つて施設費を こささし之に依つて施設費を の地質をも保持して行こう に参照してみましても考慮し思うて居ります。各地の地價 た商店街及住宅

坪)内四〇平方米(百三十三坪)八四〇平方米(百三十三坪)八七〇平方米(二百三十三一坪)八七〇平方米(二百三十三坪)八七〇平方米(二百六十五坪)ミ云ふ風に別たれて 店街で約三六〇平方米(百十八年)の場下土地一筆は小賣商をご云よ話であります

自ふ風に普通の町では多少逆 とかけをくさもすむこささな をかけをくさもすむこささな に行って戻ります 告ふ風に普遍の町さは多少逆 住宅地で一割以上四割以内さ は商店街で三割以上四割以内さ の共力に依り完成するより外此の際國都の建設は特に官民

を要するのであります

(仕奉大念配年周三業開) 夏の砂風

海博御見物の往復には是非御入湯を!! は他に三大特典あり とり迎へ馬車賃無料 御旅館熊岳寮

金一圓か6 宿泊料(食事付)

改正代表

央通り五四 本

中包んでしまふやうなここは 中包んでしまふやうなここはは 中包んでしまふやうなここはは 中包んでしまふやうなここは

3/1 A

くパンフでおさへるは

ころにつれてゆき、衣敷を解いて呼吸を自由にし、頭部さら旅館を氷嚢で冷し、頭にはなまきは頭部を低くして平臥なまきは頭部を低くして平臥

位でい

パラマウントトーキー

りゃスでも、上部はゴムでよいもので結構です木綿でもメ

傳染病が大はやり ま新京に

別に蒲峒はかけずさも、子供もらくに、親も安心してやす

お台所メモ

注意

さる。子供せておけば

ます大人もですが特に子供をもつ親御は此際特に注意いま新京では赤痢についでチブスが盛んに流行してゐ 腎でせ どうして防ぐ?

のよやうにすぐ傳へないのでであるので暑さ寒さを外のもであるので暑さ寒さを外のも

夏は子供に、何べんふごんを りしてやつてもきつごはねの かけてやつてもきつごはねの

が肝

起しますが、さういふわけ その他いろくな病氣を引

お腹や、のごを悪くし

いつそ掛蒲側さいふもの

す、コンピテーションがいる ため前が大方あいてかます。 それでころがつたり足をひろ

思劣です、それでは暑くて寝 ぐるしくていかに子供でも眠れません、冷やしてはならない部分、お腹から足の上のも ものあたりまでさへちやんさ 包んでるたら手足はむしろ出

この際お子達の寝冷にを

活れた 玻璃器が 長の什番さして近年玻璃器が 非常に重響がられてるますが もれだけに玻璃器の汚れたのは、卵の殻が豆腐の粕で磨き は、卵の殻が新聞紙が豆腐の粕で磨き かする、すつかり洗へます。 それから油のついたのは、石 総水または曹遠湯(微温)で洗ひます

日射病と熱射病 罹つた時の手當は?

を 会 で 温度の高いさき、体温 で の 放散を妨けられて 所謂 「 暑に の 放散を妨けられて 所謂 「 暑に の 放散を妨けられて 所謂 「 暑に の 放散を がけられて 所謂 「 暑に の な です

牛き獅子の爭節、サーカスの可憐な少年の猛獣さの共棲。 の意味に於て無條件で喝采さ の三字を頭喫させ の三字を議喫させるこさでそ此の映畵の全生命は「物凄い」

と、 虎 こ獅子の猛闘は断然 火災猛獣群の街頭疾闘等人物

カプオーニー六

追の山、やひ匂の海、もてつなにみ讀おを頁のど、お頭と然渾が分氣の暑避いし京てしたが憶

で、黒(を)的(わ)黒(かび)的(よ)となって、黒の三子には独生せればならぬ。 それから、的は『コス十九』と斜走に黒地へ優及した。 黒『コス十」的『コカナニ』

単校へ金十圓を寄附 相場

ニコ車小ヒノエランシビリス 一九九十八〇〇〇一三三二一〇三五

さをすれば、黒の光手で コカナ さをすれば、黒の光手で コカナナ

熱(そ)となって行くので

とても有難い仕合せであった。 とても有難い仕合せであった。 は

はり五目の得を白へ殴して置いた事になる。 突張る手が残るから大蛇な相違ったのでは後から、白(に)と附 たのでは後から、白(に)と附ったのでは後から、白(に)と附ったのではらから、白(に)というだに打つったのであるが、

今度は、由へ先手が晒った。 出『□八十七』は、松別大き は一八十八』と受けぬ職に はあらぬ。 有り 難き仕合せ

か真珠や牡蠣類を採集する貨 り真珠や牡蠣類を採集する貨 が大一種の小型海行艇式のボ せた一種の小型海行艇式のボ する。長さ二十呎、巾大呎内外 で六百呎の海底で自由自在に 仕事をするこさが出來て船内 には電話、 無燈、モーター等

窓ち(る)と尖み出して来る。

それを手抜きをすると、白が

で着色して養り出し、此の所米崎の花屋では牛花を歌時間 造花は一十尻込みの態である の用器を完備してゐるさ 口着色生花の資れ行き

一个 一 ますから。 ・1つパンフのやうなものを はくこよいご思ひます。コン はくこよいご思ひます。コン

海の外から 口潜水界の潜行艇作

をお易いものですが、これには日射病を熱射病をからしているのですが、これには日射病を熱射病をがあります。日射病をいるのは太陽のですが、熱射病をいるものですが、熱射病をいるものですが、熱射病をいる

調したのは賢明だ、物語もはックにして街頭のスリルを强 都會に移し、サーカス よりないものであるが サーカス国か **女新作『三勇士譽れの肉彈』** 中外暇を利用して軍除慰問旁 文樂風附豐竹呂太夫一行は暑 初日の語物は次の題の日南日特意中の語物を演すると、富地素表後援食の招 三勇士は掛合にて軍隊慰問を

沿津之段、豊竹照太夫、糸鶴 本本一ノ谷組打之段、豊竹少 地太夫、糸鶴澤寛若△伊賀越 が大き、糸鶴澤寛若△伊賀越 の入船、糸鶴彦金 十段目尼夕崎之段、豐竹呂太路太夫。糸鶴澤寬市△太功記 **竹駒尾太夫、糸鶴澤友駒へ阿澤綱延△忠臣蔵勘平之段、曹** 夫三味線、鶴澤綱右衛門、大切

移

長與善品

太大。重忠——竹本源路太天阿豐竹小松太天、岩永—豐竹服 際し子女在學記念に西廣揚小務中山武道氏は蘇家屯轉動に 附 備微新京機關區動

で「窓林の王者」は節句でラガニ類様スターザン」は蠻地が「類様スターザン」は蠻地が「類様スターザン」は蠻地 クラブは云ほずもがなスクリーンではヅブの素人である、 夢よろしきを得て、 膝原の死 の指 で カラブは云ほずもがなスクリ 豊竹呂太夫一行 長春座出演

恐るべき結核を治すレントゲン療法…唐澤杉

一夏で上達出

□內省過多症

林芙美子さんの身上相談を讀るて一口女は淋し…

く長春座で上映される、南トーキー「密林の王者」が の王者上 來る廿六日長春座 海確な成功を收めた のにが此の程十哩と断定的公 表したので同大線附屬飛行船 を使用實驗した所導說過りの

の方に於ける評判を紹介するだが、 「種猿人ターザン」の主演者 ワイズ・ミュラーが管での米 東水氷界の第一人者であり、 「密林の王者」の主演者バス タリ・クラブが、昨年のオリ ムビフク水泳四百米自由型の 保勝者であるこごは観客の実 味を唆る一つの材料になる。 協會では此の程家庭用製氷器の計員を有する市民生活改善 口承庭出製氷器の獎勵

日下會員の各家庭に使用方を出來る清水で製氷せしむる様

し設備は全部ウルトラ、モグ 現した近代式の紡績工場は各 最近英國マンチェスターに出 した近代式の紡績工場は各 獎勵宣傳中

界經濟會議はどうな家庭生活にも響く世紀である。

て飲ませます。そして呼吸がなさを少しつつ何回にる分け そして呼吸が

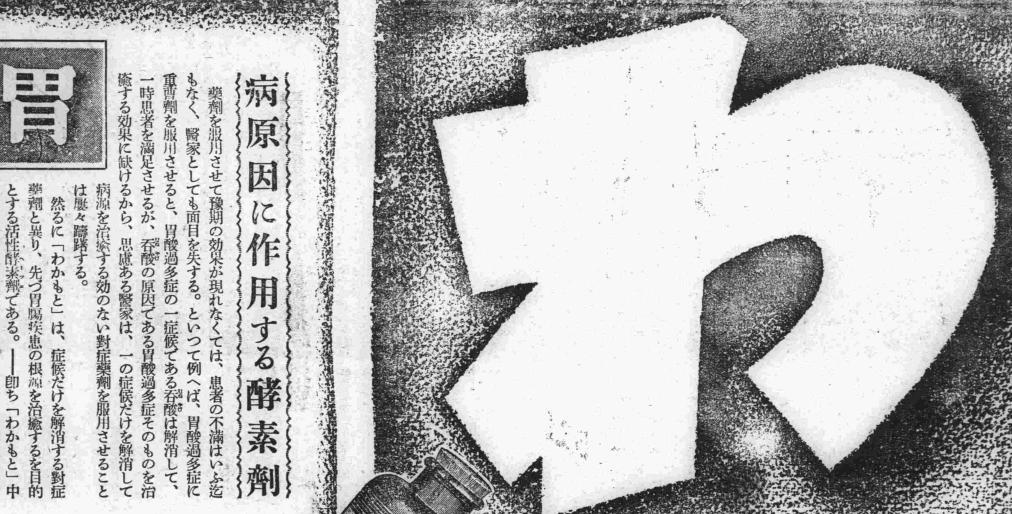
△夏の幻想

ロドストエーフスキイ 女性の悩みは如何にして解

回經濟國際主義と經濟鎖國主 愛は力・力とに愛…徳富

*(納凉讀物)海 ★(夏の短篇)蜜月船で逢った女(元蔵道為が、暑粉を焼ふでせ)中河 滅びゆく旅役者の一家の強いのかが一市川笑子 *芝居王國にたつ少女挺身隊【公竹景劇部ストラ】水ノ江龍子 質塚の舞臺から別れる日ではなっての心打が 橋一の心打つ深刻なロマンス 一小山 いと子 対対 與一 特價

文 増 零 話 一 今月の書



の多種活性酵素は、衰退した胃腸の組織細胞を再生 賦活して、健全な機能に更生させる作用が顯著であ 「わかもと」だけで胃酸過多症、胃弱、

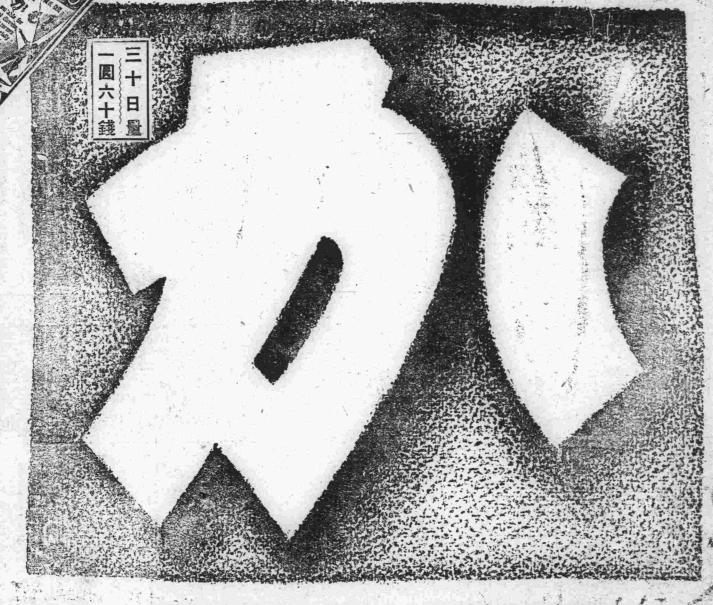
膓を刺戟して一時的に便通をつける對症的作用でな る吞酸、胃痛、膨満感等は必然的に解消する。 下垂、胃潰瘍、腸カタール等を根源から治癒に導く、 更に、便秘に於ても、「わかもと」は下劑の樣に 斯くして原症が治癒する結果、原症の症候であ

停滯せる便も遂に賜の自力で排泄されるに至り、併も下劑の如く危險

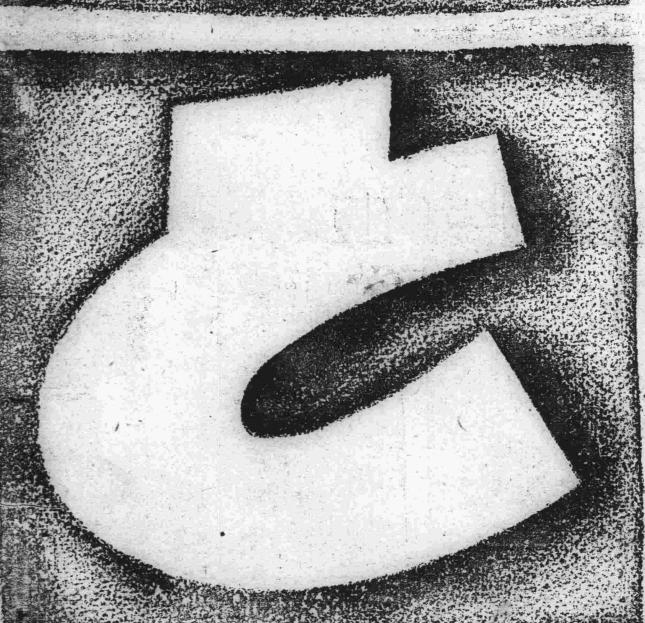
習慣性も絶對に伴はない。」

膓の組織細胞を根源から强健にして蠕動を正調するため、

頑固に







事ら菜養の吸收に當らしめるから、三度々々の食餌 養素が補給されるので、單なる榮養劑を服用させて 即ち、數十瓦、數百瓦の築養素が吸収されるは容易 「わかもと」は、先づその酵素の作用によつて衰弱 わかもと」を服用せしむれば、能く肉つき、體重を た胃膓を健全にし、食慾を増進して、胃腸をして ある上に、 者効のなかつた慢性胃腸病者、結核、 の、含水炭素、無機鹽類、各種ヴィタミン等の榮 更に「わかもと」中の可溶性の蛋白、 一日服用させる禁蹇劑の十數倍、

素を補給した位では、衰弱の恢復が捗々しくないのが常然である。 然るに、単なる榮養劑でなく、除素榮養劑である

者に、血色素を増加させ、健康人特有の紅により、從來、鐵劑又は砒素劑を以てして、

中の豐富なヴィタミンBは、組成中の鐵分との綜合効果が、貧血の治療にも著効あることが立證されたが、

近來、脚氣の豫防と治療に卓効あるヴィタミンBし、衰弱を恢復するに至るのである。

養劑に優る酵素榮養劑

爲に榮養の吸收が充分に行はれず、たとへアミノ酸劑の樣な吸收されの種の衰弱病者には種々の榮養劑を服用させても胃瘍が衰弱してゐる、榮養劑を必要とする程の衰弱者は必ず胃腸も衰弱してゐる。————————— **めい性質の榮養劑だとしても、** 毎日僅か數瓦を服用させて稀薄に裝養